学校番号	105

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「古典Ｂ」　（三省堂）						
副教材等	解法古文単語 350（数研出版）　新精選古典文法（東京書籍） 巻頭増補版最新国語便覧（浜島書店）徒然草による用言ノート（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典Ｂでは、様々な古文や漢文を読み、昔の人々の生活やものの見方などに触れながら、考えを深めていきます。読解に必要な古文単語、文法事項、古典常識についても学んでいきます。何度も繰り返し学習し身に着けていくことが大切ですので、予習・復習、課題やテスト勉強にはしっかり取り組んでください。

２　学習の到達目標

古文や漢文の読解を通じ、ある点では普遍的な人々のものの考え方や見方に触れ、言語文化への関心や言語感覚を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	グループ、ペアでの活動や、音読、発言、発表など、授業に積極的に参加している。課題や小テストなど、自学自習に取り組んでいる。今と昔の共通点や相違点に目を向け、言語文化に対する関心を深めている。	古文単語、助動詞や敬語などの文法事項、古典常識等の知識を用いて、古文や漢文を的確に読み取っている。	古文単語、助動詞や敬語などの文法事項、古典常識、文学史等の知識を身に着けている。
評価方法	行動の観察 小テスト 提出物	定期考査 提出物	小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	古文・文法	古文「大江山」(十訓抄) 文法「助動詞①」 古文「姨捨」(大和物語)	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a：積極的に参加している。 b：的確に読み取る。 c：単語調べ、文法ワーク	行動の観察 提出物 小テスト 定期試験
	文法・古文・漢文	文法「助動詞③④」 古文「家居のつきづきしく」(徒然草) 漢文「桃花源記」 文法「助動詞⑤⑥」	○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	a：積極的に参加している。 b：的確に読み取る。漢文を訓読する。 c：単語調べ、文法ワーク	行動の観察 提出物 小テスト 定期試験
2学期	文法・古文	文法「敬語」 古文「花山院の出家」「弓争ひ」(大鏡)	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a：積極的に参加している。 b：的確に読み取る。 c：単語調べ、文法ワーク	行動の観察 提出物 小テスト 定期試験
	漢文・文法・古文	漢文「鴻門の会」 漢文「四面楚歌」 古文「中納言参り給ひて」(枕草子) 文法「助詞」	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	a：積極的に参加している。 b：的確に読み取る。漢詩を正しく音読する。 c：単語調べ、文法ワーク	行動の観察 提出物 小テスト 定期試験
3学期	古文・漢文	古文「あこがれ」(更級日記) 古文「桐壺」(源氏物語) 文法「付属語の復習」	○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	a：積極的に参加している。 b：的確に読み取る。漢文を訓読する。 c：単語調べ、文法ワーク	行動の観察 提出物 小テスト 定期試験

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 読む能力　　c: 知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。